

新城市中心核のグランドデザイン2040(案)パブリックコメント実施結果

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>p1, 37, 38 第1章 はじめに1)計画策定の目的p1が記述されている中で、人口減少下において市民の生活を守り続けていくためには、魅力・求心力のある核をつくり、生活の拠り所となる施設を整えるとあります。都市機能を維持し、加えてこの中心核と地域とのネットワークを強化し、住み続けられる、持続可能なまちづくりを目指す。とあります。このことについて意見をします。</p> <p>居住を心配されている身寄りの無い、生活困窮者、障害者への配慮(住宅確保)</p> <p>私は、このことについて新城市として何か課題があるのだからかと考えてみました。ちょうど今回「新城市中心核グランドデザイン2040」を知ったのでインターネット上にあるからと教えていただき、その計画をみました。</p> <p>第3章 中心核の課題1)現状からの課題p37①住みやすさ・暮らしやすさに注目しました。そしてp38の都市機能現状のまとめの項が気になりました。</p> <p>中心核の都市機能は概ね充足しているものの、新城駅周辺は高齢者福祉施設はみられないとあり、現状からの課題の記述は、都市機能は概ね充足している(高齢者福祉施設に関しては、高齢者福祉業に送迎が含まれていることから、充足は必須ではない)とあります。</p> <p>私はこのことについて、住み続けられる、持続可能なまちづくりを考えたとき、先述の身寄りのない、生活困窮者、障害者への配慮(住宅確保)をお願いしようと考えました。そのときひらめいたのは、「居住に課題を抱える人(住宅確保要配慮者)に対する居住支援について、厚生労働省、国土交通省からだされた文書でした。すでに認識されているかと存じますが、新城市においても(住宅確保)されますようお願いいたします。私の意見とします。</p>	<p>住宅確保要配慮者に対する居住支援につきましては、住宅セーフティネット制度に基づき、引き続き支援してまいります。</p>
2	<p>p5, 13, p32のつぎへ、p38都市機能へ追加 第2章中心核の位置づけと現状2)中心核の現状(2)建物利用等⑥都市機能p32の保育施設のつぎに障害者福祉施設を入れられたらどうでしょうか。新城市は、障害者福祉施設の通所施設はありますが、中心核にはありません。意見1の項に主に高齢者のそれも身寄りのないひとたちの住宅確保について意見しましたが、いわゆる親なき後、障害者の高齢化等の問題に直面したとき、どこの機関にたよればよいか、その答えの一つとして課題にあるのは、地域生活支援拠点等という名称で、各地に好事例があります。新城市においても「愛厚すぎのきの里」が機能担う事業所となっています。新城市、設楽町、東栄町、豊根村で承認されています。いまさらといわれるかもしれませんが、中心核として中心市街地を形成している新城市で、必要と認識しますが、当事者、及び関係機関にそのあり方を聞いて、今回のグランドデザインに入れるべきか考えていただけないでしょうか。1の項と2の項と一緒に考えるといいかもしれません。</p>	<p>本計画では国土交通省が策定した「都市構造の評価に関するハンドブック」を参考に都市機能の現状把握、評価を行いました。当該ハンドブックにおいても障害者福祉施設は評価指標である生活サービス施設に位置づけられていないことから現状把握等をしていません。</p> <p>ご意見につきましては、令和4年度に策定を予定しています新城市立地適正化計画で検討させていただきます。</p>
3	<p>p3 本計画の位置づけp3の中へ、新城市公共施設等総合管理計画、新城市地域福祉計画、新城市地域公共交通計画を加えられたらどうでしょうか。</p>	<p>本計画は西暦2040年までの都市整備を主として、今後検討・実施が必要な施策等を示すものとして策定しています。市の最上位計画で行政運営等の指針でもある第2次新城市総合計画及び人口減少に対応していくための施策を定めた第2期新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略並びに都市計画の基本的な方針である第2次新城市都市計画マスタープラン、中心核に含まれる地域計画については、まちづくりや都市整備を検討する上で関連性が高いことから上位関連計画として図示しました。</p> <p>ご指摘のとおり、新城市公共施設等総合管理計画や新城市地域福祉計画、新城市地域公共交通計画についても関連計画となりますが、その他にも関連する計画はあることから図示するものは限定しています。</p>

	その他 意見	
1	<p>意見として取り扱われないかもしれませんが意見とします。</p> <p>新城市地域資源グランドデザイン化の構想を 今回は、中心核として2040年を見据えたグランドデザインですが、どうしても新城市全体(世界、国、県すべてを見据えて)をみて、今ある資源をSDGs持続可能な開発目標17の世界目標、169の達成基準、232の指標からなる持続可能な開発のための国際的な開発目標以上インターネット上から知り、グランドデザイン化へ向けて構築しなければなりません。もっとも身近なところからの行動となります、今回の新城市グランドデザインはその意味で非常に意義ある大切な資源となります。次なる計画「新城市地域資源グランドデザイン2050」と計画してくだされますようお願いいたします。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p>